

保護者等向け 児童発達支援評価表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	① ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3			狭いが問題ない。狭いならの過ごし方が学べる
	② ②職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1			・他事業所の保護者トレーニングより質が高いと感じます ・専門性は高いと思いますが、特にH30～人数がとても少なくなったと感じます
	③ 生活空間は、本入にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10				1
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達	11				
適切な支援の 選択	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11				
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1		3	「地域支援」とはどのような内容か？※1 ・「ガイドライン」とは何か？ ※2
	⑦ 児童発達支援に沿った支援が行われているか	11				
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10			1	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		4	3	幼稚園へ通っているのでレテ内で交流機会がなくても良い
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				
保護者への 説明等	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10		1		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	6	3	1	1	
	⑬ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	1			
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	11				H30～指導者も少なくなり、個別支援が薄くなり、機会が大分極端に減ったと感じるが、できるだけ対応しようとしている
	⑮ 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	3	4	
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1			「事業所の方針が意に沿わない場合、やめた方もいます」というご説明があったことがあり、申入れ、相談に適切にという点では少し疑問があった
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1			
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	4	1	2	
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか					
非常時等	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練がされているか	10			1	

の 対 応	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1		
満 足 度	㉓	事業所の支援に満足しているか	11			「経過観察」「様子見」ではなく、その都度相談に応じていただけて子育てのプレッシャーがすごく軽くなりました。いつもありがとうございます。

※1「地域支援」:事業所内だけでなく、保育所や幼稚園、その他、他機関のお子様に対しての療育の提供や、保護者・市民への相談・助言等

※2「児童発達支援ガイドライン」:児童発達支援について、障害のある子ども本人に対して質の高い発達支援を提供するため、児童発達支援センター及び児童発達支援事業所(以下「児童発達支援センター等」という。)における児童発達支援の内容や運営及びこれに関連する事項を定めるもの(厚生労働省)。